

# 予測・解析・計測技術の精度向上に伴う 事前減災対策による総合強靱化サイクルの未来

最新の技術による  
転ばぬ杖の一步

異常気象や巨大地震から人命と財産を守る技術改革  
地盤内の可視化



統合物性モデル技術研究組合 **2025 年度研究発表会(最新の技術展開に向けて)【ライブ配信あり】**

2025 年 11 月 19 日(水) 岡山国際交流センター 2F 国際会議場

無料 会場 80 名 Web500 名

10:00~10:10 理事長あいさつ

10:10~10:20 近未来の予想図

10:20~11:20 予測 4 編

11:20~12:15 調査・評価 5 編

13:10~13:40 評価・解析 2 編

13:40~14:20 地盤内可視化 ジョイント・インバージョン法 大日本ダイヤコンサルタント ジオトモラボ 杉本芳博, 山内泰知

14:30~15:30 計測 基調講演 光ファイバセンサの現在と未来 鹿島建設 今井道男

15:30~16:00 計測 堤防の声に耳をかたむける~DAS による越水時の振動モニタリング~ 山口大学 森啓年

16:10~17:00 事前対策 総合強靱化サイクルへの道 理事長 西垣誠

主催: 非営利公益法人統合物性モデル技術研究組合(IMTERA)

後援: 公益社団法人土木学会中国支部、公益社団法人砂防学会中国四国支部、公益社団法人地盤工学会中国支部、  
公益社団法人地盤工学会中国支部岡山地域セミナー、一般社団法人日本応用地質学会中国四国支部  
一般社団法人中国地質調査業協会、岡山県地質調査業協会、一般社団法人アンカー健全度協会中国支部

一般社団法人建設コンサルタンツ協会中国支部、一般社団法人岡山県測量設計業協会

山陽新聞社、RSK 山陽放送、RNC 西日本放送、OHK 岡山放送、TSC テレビせとうち

助成: 公益財団法人八雲環境科学振興財団(研究集会助成)

費用: 講演会 無料 意見交換会 有料 7000 円程度 地下レセプションホール 申込は~11/9 まで  
申込み: 右 URL で

<https://forms.office.com/r/KJs6P0rBM0>

CPD: 5.58 (335 分) 確認申請は Web 参加者のみ が下記 URL で 11/19~26 まで

JCCA 受講証明書

または 建設系 CPD 協議会の CPD 受講証明書 など

<https://forms.office.com/r/pNVFJb0V5J>

連絡先 エイト日本技術開発 086-252-8941(内線 7100) または 086-252-8914

[kimura-ta@ej-hds.co.jp](mailto:kimura-ta@ej-hds.co.jp) ○を@にしてください 統合物性モデル技術研究組合 事務局長 木村隆行

# 2025 年度研究発表会(最新の技術展開に向けて)【ライブ配信あり】

2025 年 11 月 19 日(水) 岡山国際交流センター 2F 国際会議場

無料 会場 80 名 Web500 名

## プログラム

- 10:00~10:10 理事長あいさつ 西垣誠
- 10:10~10:20 近未来の予測図 エイト日本技術開発 木村隆行(10 分)
- 10:20~11:20 予測  
衛星 SAR を主としたリモートセンシングによる地盤変位予測 基礎地盤コンサルタンツ 八野祐二(15 分)  
DEM と AI で危険斜面を予測 パシフィックコンサルタンツ 斉藤泰久(15 分)  
集水地形斜面の崩壊免疫性を予測する エイト日本技術開発 木村隆行(15 分)  
地層から地震・津波現象を推定する 土質工学 橘徹(15 分)
- 11:20~12:15 調査・評価  
軽重量サウンディング(LWCPT)で微細な強度分布がわかる ウエスコ 井上真(15 分)  
物理特性による透水係数の推定 ソイル・プレーン 麻生健介(10 分)  
飽和度の浸透特性を評価する 復建調査設計 菅野雄一(10 分)  
「多点対応微動・震動センサー【震介】」の開発とその応用 中央開発 王林(10 分)  
土傾斜センサと土壌水分センサで斜面を評価する アサノ大成基礎エンジニアリング 片山輝彦(10 分)
- 12:15~13:10 休憩
- 13:10~13:40 解析・評価  
土壌水分センサーによる調査結果の解析への反映事例 中電技術コンサルタント 笹井友司(15 分)  
地中レーダによる地盤内部の可視化と応用展開 川崎地質 今井利宗(15 分)
- 13:40~14:20 地盤内可視化  
ジョイント・インバージョン法による地盤内可視化 大日本ダイヤコンサルタント ジオトモラボ 杉本芳博, 山内泰知 40 分)
- 14:20~14:30 休憩
- 14:30~15:30 計測 基調講演  
光ファイバセンサの現在と未来 鹿島建設 今井道男 (60 分)
- 15:30~16:00 計測 招待講演  
堤防の声に耳をかたむける ~DAS による越水時の振動モニタリング~ 山口大学 森啓年(30 分)
- 16:00~16:10 休憩
- 16:10~17:00 事前対策  
総合強靱化サイクルへの道 西垣誠(50 分)

場所:岡山県国際交流センター 2F 国際会議場 会場 80 名 Web500 名(先着)

質疑は会場のみとなります。また、研究報告書の冊子配布も会場出席者のみとなります

Web 参加者は、研究報告書を研究組合 HP よりダウンロードください。

意見交換会(懇親会) 会場 地下 レセプションホール 17:30~ 20~30 名 7000 円

主催: 非営利公益法人統合物性モデル技術研究組合(IMTERA)

後援:公益社団法人土木学会中国支部、公益社団法人砂防学会中四国支部、公益社団法人地盤工学会中国支部、公益社団法人地盤工学会中国支部岡山地域セミナー、  
一般社団法人日本応用地質学会中国四国支部、一般社団法人中国地質調査業協会、岡山県地質調査業協会、一般社団法人アンカー健全度協会中国支部  
一般社団法人建設コンサルタンツ協会中国支部、一般社団法人岡山県測量設計業協会、山陽新聞社、RSK 山陽放送、RNC 西日本放送、OHK 岡山放送、TSC テレビせとうち  
助成:公益財団法人八雲環境科学振興財団(研究集会助成)

費用:講演会 無料 意見交換会 有料 7000 円 地下レセプションホール 申込~11/9 まで

申込み:申込:下記 URL より、「氏名、所属、メールアドレス、TEL、受講方法(会場または Web ライブ配信)」を  
11 月 9 日までに申し込みください。確認の返信とウェビナー(teams 会議室)の配信は、定期的に約 1 週間~  
10 日毎に行いますので、ご了解ください。講演後に、意見交換会(有料)がありますので、あわせて右の URL  
より申し込みください。

<https://forms.office.com/r/KJs6P0rBM0>



CPD:5.58 (335 分) 11/19~26 まで

JCCA 受講証明書 または 建設系 CPD 協議会の CPD 受講証明書 など

Web 参加者は、キーワード 1 と 2 を講演会の最初、中間、最後にスクリーン上に流しますので、左の URL で  
11 月 19 日~26 日までにキーワードと必要事項を入力し、受講確認の申請をしてください。その Web 受講  
確認申請と、参加者リストおよび Web 参加者ダウンロードリストなどにより、Web 参加者を確認します。会場  
参加者は会場入り口で、リスト照合を行い確認します。Web 確認受講者と会場確認受講者の全受講者には、メ  
ールで 12 月 10 日までに CPD 証明書を配信します。また、最終受講者リストは JCCA 等の事務局に提出しま  
す。なお、別途会場参加者用の受講証明書が必要な場合は、下記連絡先までメールをお願いします



<https://forms.office.com/r/pNVFJb0V5J>

連絡先 エイト日本技術開発 086-252-8941(内線 7100) または 086-252-8914  
kimura-ta@ej-hds.co.jp ○を@にしてください 木村隆行 (研究組合事務局長)